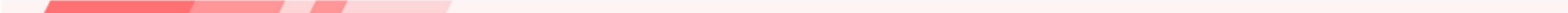


TOKYO 2025 DEAFLYMPICS

東京2025デフリンピック 開閉会式 ～デフアスリートへのヒアリング～



開閉会式の当事者であるデフアスリートへのヒアリング



目的

開閉会式の当事者であるデフアスリートの方に、意見を聴き、参加者にとってより良い式典としていくためのポイントや要望を把握するため



東京2025 デフリンピック開閉会式演出委員会

Q1

- ・ 過去大会や他イベントなどで印象に残っていることは何ですか？
- ・ 過去大会や他イベントなどで経験した、きこえない人が受け取って嬉しいと感じた出来事・コンテンツを教えてください。

Q2

- ・ 普段、どんなことをして楽しんでいますか？
- ・ きこえない人の中で親しんでいること・流行しているものを教えてください。

Q1

過去大会や他イベントなどで印象に残っていることは何ですか？

○今まで国際スポーツ大会の式典（開会式，閉会式等）に参加して一番印象に残っているのは，「アスリートファースト」と「アスリートへのリスペクト」が最初から最後まで一貫として開催地の歴史と文化をベースに，その開催地ならではの表現方法により式典全体で表現されていること。一つ一つの点が明確でありそれらが調和して大きな面となりアスリートの活躍によって立体化されアスリートだけではなく観客の立場でも深い感動と大きな期待に包み込まれていた。

○聴覚障害者向けのライブイベントに参加した時、パントマイムや体全身を使ったダンスが印象に残りました。海外の大会に出場した時は太鼓を使った演奏があり、振動が体に響いてきたのでそれも印象に残っています。

過去大会や他イベントなどで経験した、きこえない人が受け取って 嬉しいと感じた出来事・コンテンツを教えてください。

○綿密に計算された視覚情報による演出。音声情報を視覚化するバリアフリーの先にある視覚情報そのものから生まれた演出はろう者にとって最も心地よく，聞こえる人にとっても新たな発見がある。

例：映像と演者の手話や身体表現による演出，さらに照明による演出も一体化され，全て視覚から生まれた表現であること。ろう者の視点と聴者の視点が融合された視覚だけで生み出される新たな価値の創造の世界。

○小学校の子供たちから手話で歌を歌ってくれたこと、普段感じるできない身の回りの音や声を文字化して表現してくれた時(オノマトペ)に嬉しいと感じます。

Q2

普段、どんなことをして楽しんでいますか？

- 専門競技以外のスポーツ，映画を観て楽しんでいます。
- 友達と手話で話すこと、スポーツを通してコミュニケーションをとったり、協力したりすることを楽しんでいます。

きこえない人の中で親しんでいること・流行しているものを教えてください。

- ろう者の視点から生み出す映像，身体表現，写真，作品，などのアートの創作が楽しいです。
- 表情で何を言っているのかを当てるゲーム。最近のマイブームです。